

大規模ワカメ養殖に対応した省力化システムの実証

「ワカメ養殖漁家経営調査」を実施

ワカメ養殖作業の機械化などの「省力化システム」を導入した場合、漁家経営にどのような改善効果があるかの分析を行うため、システムをまだ導入していない漁家の経営実態調査を行っています。

平成26年8月6、7日には、(独)水産総合研究センター中央水産研究所と岩手県水産技術センターの職員等が、9漁家と面接し、震災後の経営状況や養殖作業工程の聞き取りを行いました。

今後、得られたデータの解析を行う予定です。

